

2015年度
中間決算説明資料
2015年11月6日



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

内容

I. 2015年度Q1-2連結決算概況	
1.収支の状況	P3
2.財務の状況	P11
II. 資源セグメントの概況	P16
III. 2015年度感応度(5/12当初公表時と変わらず)	P17

I. 2015年度Q1-2連結決算概況

1. 収支の状況(総括)

○公表(10/21)比較

税額計算の確定により、純利益は約1億円下ぶれし、15.1億円の赤字となりました。

○前年同期比較

Q2(7~9月)のメタル価格の急落により、国内製錬においては在庫評価損が実現し、個別純利益黒字は維持したものの、前年同期比大幅減益の主要因となりました。

資源セグメントにおいては、精鉱生産量は前年同期を上回ったものの、メタル価格急落により収支の赤字幅が拡大し、CBH社で税メリットが取れないことも相まって、連結純利益赤字の主要因となりました。結果として、純利益は前年同期比34億円の減益と、厳しい結果となりました。

単位:億円

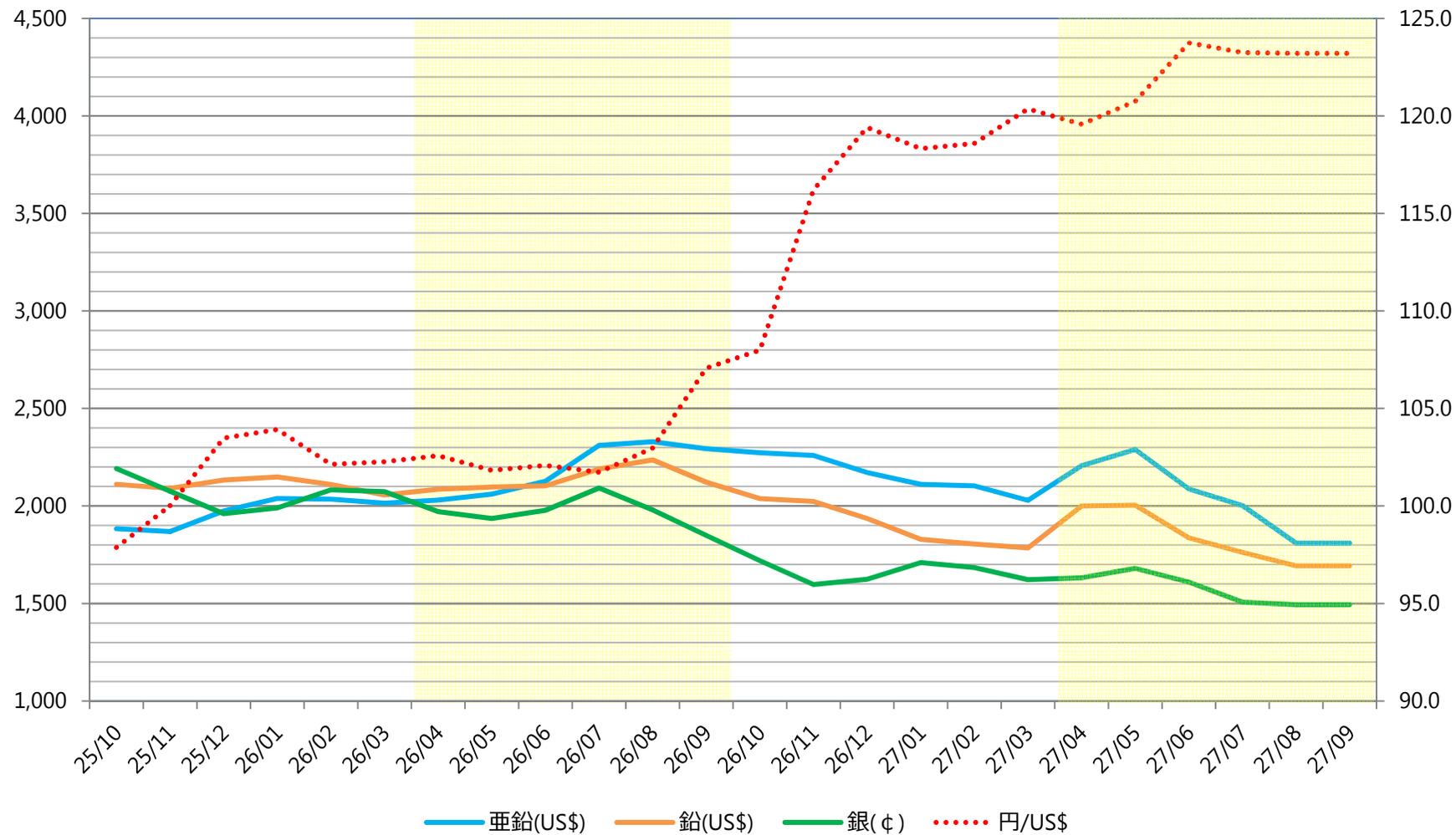
単位:億円

連結売上高	601	個別売上高	515
連結営業利益	△2.8	個別営業利益	13.6
連結経常利益	△7.5	個別経常利益	19.5
連結純利益	△15.1	個別純利益	13.8

1. 収支の状況(市況推移)

メタル価格

為替



1. 収支の状況

(1)公表ベース比較(市況・生産量)

		10/21 公表ベース	2015年度 Q1-2 実績	差(実額)	差(%)
市況	亜鉛(米\$/t)		2,019	10/21公表ベースと変わらず	
	鉛(米\$/t)		1,830		
	銀(米\$/toz)		15.7		
	円/米\$		121.8		
	米\$/豪\$(1-6月)		0.773		
製錬セグメント 主要製品生産量	亜鉛製品(千t)		45.3		
	鉛製品(千t)		48.3		
	電気銀(t)		217		
資源セグメント CBH社関連(1-6月)	粗鉱処理量(千t)	エンデバー	342		
		ラスプ	266		
		計	607		
	亜鉛精鉱生産量(千dmt)	エンデバー	43.5		
		ラスプ	18.7		
		計	62.2		
	鉛精鉱生産量(千dmt)	エンデバー	21.7		
		ラスプ	12.3		
		計	34.0		

(1)公表ベース比較(収支)

			10/21 公表ベース	2015年度 Q1-2 実績	差(実額)	差(%)
収支	売上高(億円)	製錬	390	402	12	3
		資源	102	104	2	2
		電子部材	33	32	△1	△3
		環境・リサイクル	29	29	0	0
		その他	41	34	△7	△17
		計	595	601	6	1
	営業利益(億円)	製錬	4.0	3.8	△0.2	△5
		資源	△19.0	△18.8	0.2	-
		電子部材	4.5	4.5	0	0
		環境・リサイクル	6.5	6.5	0	0
		その他	1.0	3.2	2.2	220
		調整	0	△2.0	△2.0	-
		計	△3.0	△2.8	0.2	-
	経常利益(億円)		△7.5	△7.5	0	-
	純利益(億円)		△14.0	△15.1	△1.1	-

1. 収支の状況

(2)前年同期比較(市況・生産量)

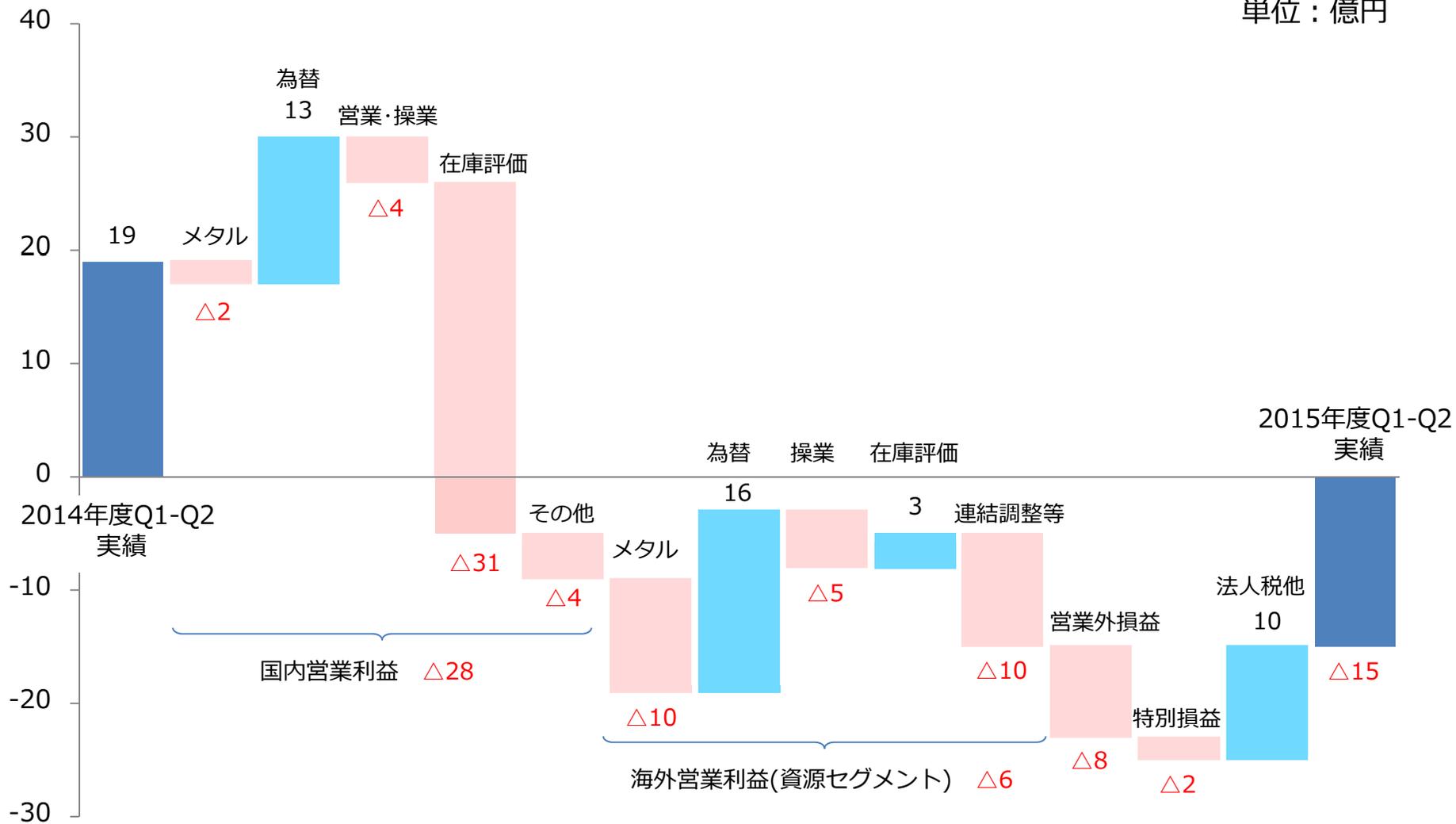
		2014年度 Q1-2 実績	2015年度 Q1-2 実績	差(実額)	差(%)	
市況	亜鉛(米\$/t)	2,192	2,019	△173	△8	
	鉛(米\$/t)	2,139	1,830	△310	△14	
	銀(米\$/toz)	19.7	15.7	△4.0	△20	
	円/米\$	103.0	121.8	18.8	18	
	米\$/豪\$(1-6月)	0.92	0.77	△0.14	△16	
製錬セグメント 主要製品生産量	亜鉛製品(千t)	52.9	45.3	△7.6	△14	
	鉛製品(千t)	47.9	48.3	0.4	1	
	電気銀(t)	208	217	9.0	4	
資源セグメント CBH社関連(1-6月)	粗鉱処理量(千t)	エンデバー	344	342	△2	△1
		ラスブ	267	266	△1	△0
		計	610	607	△3	△1
	亜鉛精鉱生産量(千dmt)	エンデバー	41.2	43.5	2.3	6
		ラスブ	18.9	18.7	△0.2	△1
		計	60.1	62.2	2.1	4
	鉛精鉱生産量(千dmt)	エンデバー	24.7	21.7	△3.0	△12
		ラスブ	8.9	12.3	3.4	38
		計	33.6	34.0	0.4	1

(2)前年同期比較(収支)

			2014年度 Q1-2 実績	2015年度 Q1-2 実績	差(実額)	差(%)
収支	売上高(億円)	製錬	406	402	△4	△1
		資源	93	104	11	12
		電子部材	36	32	△4	△11
		環境・リサイクル	28	29	1	4
		その他	40	34	△6	△15
		計	603	601	△2	0
	営業利益(億円)	製錬	27.2	3.8	△23.4	△86
		資源	△12.6	△18.8	△6.2	-
		電子部材	5.4	4.5	△0.9	△17
		環境・リサイクル	7.7	6.5	△1.2	△16
		その他	3.8	3.2	△0.6	△16
		調整額	0.2	△2.0	△2.2	-
		計	31.8	△2.8	△34.5	-
	経常利益(億円)		35.5	△7.5	△43.1	-
	純利益(億円)		18.9	△15.1	△34.0	-

(2)前年同期比較(営業利益増減分析)

単位：億円



1. 収支の状況

(3)四半期単位比較

2015年度		Q1	Q2	Q3	Q4	累計
売上高(億円)		313	288			601
営業利益(億円)	製錬	24.8	△21.0			3.8
	資源	△1.4	△17.4			△18.8
	電子部材	2.3	2.1			4.5
	環境・リサイクル	4.9	1.7			6.5
	その他	1.4	1.8			3.2
	計	30.1	△32.9			△2.8
	(内、在庫評価損益 含むヘッジ・低価法)	11.0	△25.2			△14.2
経常利益(億円)		25.4	△33.0			△7.5
純利益(億円)		13.4	△28.4			△15.1

(ご参考)

2014年度	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
売上高(億円)	283	320	298	310	1,211
営業利益(億円)	7.1	24.7	27.0	10.2	69.0
経常利益(億円)	10.0	25.5	23.7	△3.6	55.7
純利益(億円)	3.3	15.6	11.5	△3.0	27.4

2. 財務の状況

(1)貸借対照表(資産の部)

単位：億円

			2015年3月末 実績	2015年9月末 実績	差(実額)
流動資産	現金・預金		86	95	9
	受取手形・売掛金		160	138	△21
	たな卸資産		431	404	△26
	その他		25	45	20
	計		702	682	△19
固定資産	有形固定資産		501	489	△11
		内CBH社関係 (豪\$百万表示)	154 (157)	147 (157)	△6 (0)
	無形固定資産		255	242	△13
		内CBH社関係 (豪\$百万表示)	252 (257)	239 (254)	△13 (△2)
	投資その他		62	57	△6
計		818	788	△30	
資産 合計			1,520	1,471	△49

2. 財務の状況

(1)貸借対照表(負債・純資産の部)

単位：億円

			2015年3月末 実績	2015年9月末 実績	差(実績)	
負債の部	支払手形・買掛金		67	65	△2	
	借入金	CP	60	90	30	
		短期		169	167	△2
		長期		401	386	△15
		借入金 計		630	643	13
	その他負債		178	154	△24	
	計		874	862	△12	
純資産の部	株主資本	資本金	146	146	0	
		資本剰余金・自己株式	99	99	0	
		利益剰余金	252	228	△25	
		株主資本 計	497	473	△25	
	その他包括利益累計額		148	136	△12	
	計		645	609	△37	
負債・純資産 合計		1,520	1,471	△49		

2. 財務の状況

(2)主要財務指標の変化

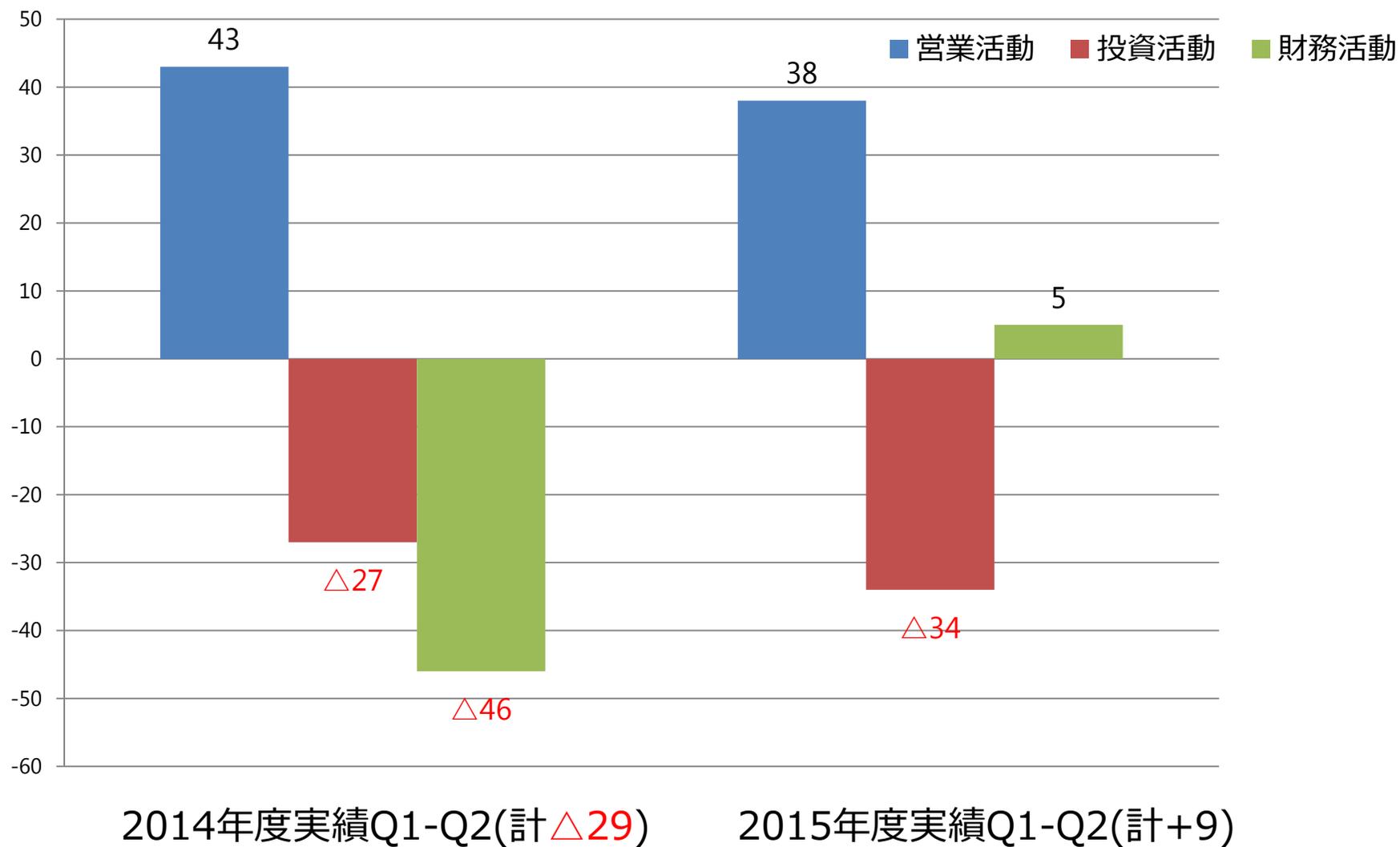
	2014年度 Q1-2		2015年度 Q1-2
自己資本比率	42.5%		41.4%
D/Eレシオ	0.9倍		1.1倍
*純利益/自己資本 (ROE)	6.2%		△4.8%
純利益/売上高	3.1%		△2.5%
売上高/総資産	0.8回転		0.8回転
総資産/自己資本	2.4倍		2.3倍

*年換算値

2. 財務の状況

(3) キャッシュ・フローの推移

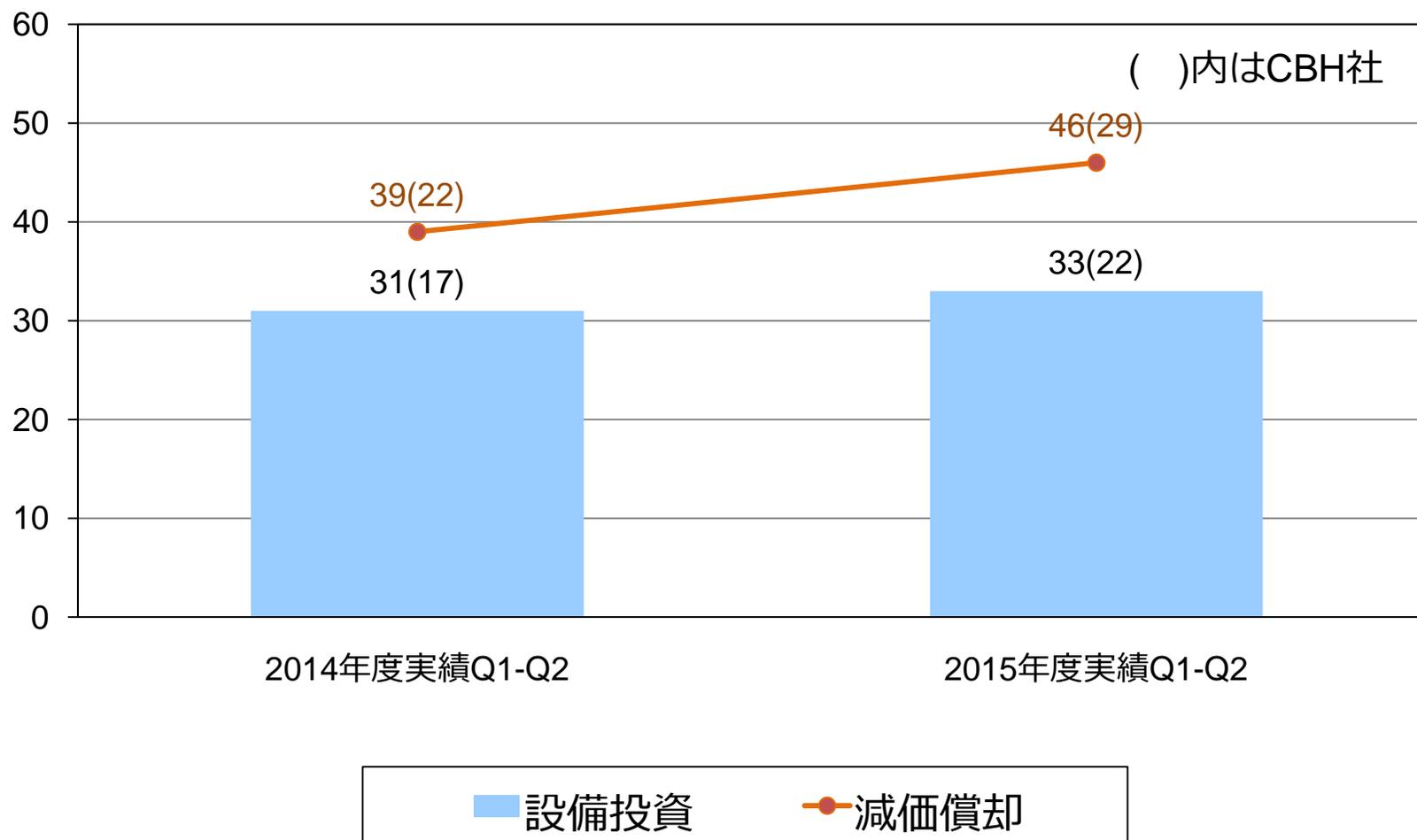
単位：億円



2. 財務の状況

(4)設備投資・減価償却の推移

単位：億円



II. 資源セグメントの概況

前年同期比△6.2億円

⇒内、CBH社営業利益+3.7億円(内、市況等他律要因+8.0億円)

CBH社の精鉱生産量は前年同期比+2.5千dmtを達成(亜鉛精鉱+2.1千dmt、鉛精鉱+0.4千dmt)

①エンデバー鉱山

前年同期比+2.8億円(内、市況等他律要因+5.1億円)

他律要因除くと2.3億円の減益→亜鉛粗鉱品位・歩留まり改善なるも、償却費増加

②ラスプ鉱山

前年同期比+0.5億円(内、市況等他律要因+2.9億円)

他律要因除くと2.4億円の減益→鉛粗鉱品位・歩留まり改善なるも、償却費・マイニング費用増加

③連結調整等

前年同期比△9.9億円

連結決算に反映させる7~9月の親子間取引の市況影響による

利益(億円)		2014Q1-2実績	2015Q1-2実績	差(実額)
CBH社営業利益	エンデバー鉱山	2.3	5.1	2.8
	ラスプ鉱山	△9.3	△8.8	0.5
	その他	0.3	0.7	0.4
	計	△6.7	△3.0	3.7
*連結調整他		△5.9	△15.8	△9.9
資源セグメント利益		△12.6	△18.8	△6.2

*連結調整他：親子間決算期ずれ調整分等

Ⅲ. 2015年度感応度(5/12当初公表時と変わらず)

	変動幅	2014年度試算		2015年度試算		増減	
		連結営業利益影響額	内CBH	連結営業利益影響額	内CBH	連結営業利益影響額	内CBH
亜鉛	\$10/t	¥75百万	豪\$500千	¥80百万	豪\$580千	+¥5百万	+豪\$80千
鉛	\$10/t	¥40百万	豪\$360千	¥45百万	豪\$450千	+¥5百万	+豪\$90千
円/米\$	1円/米\$	¥85百万	-	¥100百万	-	+¥15百万	-
米\$/豪\$	1%	豪\$2百万	同左	豪\$2.7百万	同左	+豪\$0.7百万	同左